



西之表

市政の窓

心と心をむすぶ旅

あふれだしそうな大きな夢を
ぎゅうっとビンにつめこんで
遠いまちに住むともだちに
届けよう！



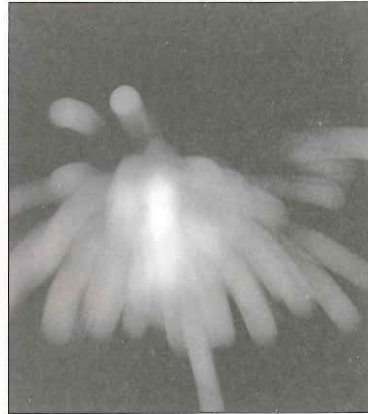
親子漂流びんづくり

— 6月4日 安城小学校日曜参観 —

市政の窓

1995年 7月1日 No.388

螢



まだ熱のこもるアスファルトから
ひとすじ道をはずれたとき
闇の向こうに 一瞬 ほのかな光がみえた



耳をすますと 少し流れの速い川の音
消えてはひかる小さな光は
ゆらゆらと夏の闇を漂う
どこからともなく すいよせられるように
ひとつふたつ現われる光の粒
やがてよりそい 光の束をつくり
またひとりに戻る



そんなことを繰り返しながら
水面を静かにすべる光が
時おり ほの白く映しだす夏は
いつしか忘れかけていた あの頃のままの夏だった
それはとてもかすかな喜び
懐かしい匂い
この時が永遠に続けばいい・・・
その瞬間 はじける光



螢は想い出をつれて 空へ向かい
やがて星になった

また いつもの夏がくる

- 3 風水害対策
- 4～5 高齢者等給食宅配サービス
- 6 家族介護者教室受講生募集
- 8～11 ニュース
- 13 スティーブ in 種子島
- 14～15 情報インフォメーション
- 17 ふるさとを想う
- 18 文芸にしのおもて
- 20 ポルトガルへの旅

平成7年5月末現在

西之表市の人口

総人口	20,089人
男性	9,609人
女性	10,480人

交通事故と火災・救急

交通事故	発生件数	27件
	死者	0人
	負傷者	31人
火災	出火件数	2件
	うち建物	2件
救急	出動件数	21件
	うち急病	10件

発行・編集：西之表市役所・総務課秘書広報係
〒891-31 鹿児島県西之表市西之表7,612番地
☎09972-2-1111・FAX2-0295



美しい自然と災害はとなりあわせ

自然のこわさを忘れないで！

集中豪雨・台風への備えは万全ですか

自然災害の恐ろしさは計り知れないものがあります。いつ、どこで発生するかわかりません。

防災は、正しい知識と日頃からの備えが大切です。

本格的な台風シーズン到来を前に、風水害対策を再確認してみましょう。

避難は早めに

豪雨や台風の最中に避難することは非常に危険です。また、崖くずれや強風などで避難できない場合も考えられます。

テレビやラジオなどの気象情報に十分注意し、危険を感じたら早めに避難しましょう。

また、事前に避難所の場所や経路について確認し、いざというときに備えましょう。

本市の各避難所は下記のとおりです。

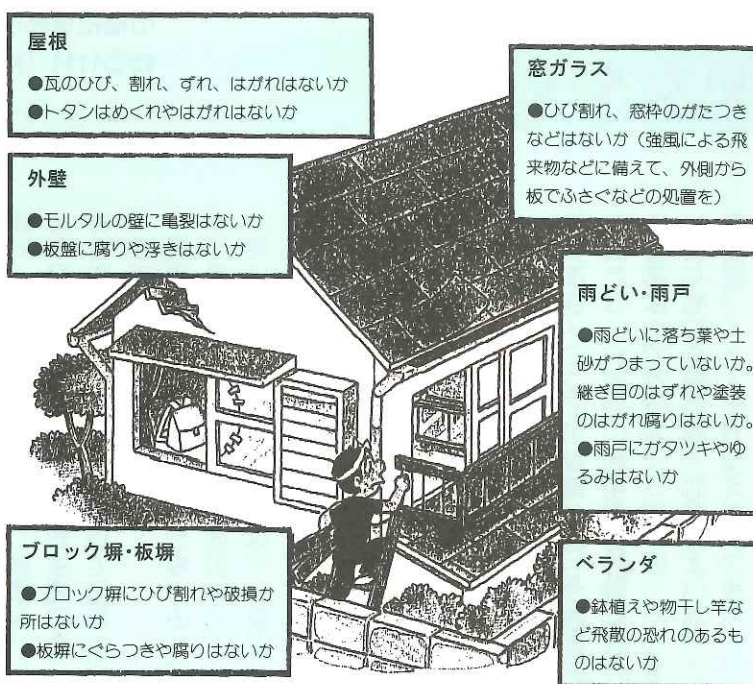
- ◇各地域の小・中学校
- ◇市民体育館
- ◇かもめ児童館
- ◇美浜児童センター
- ◇市民会館
- ◇老人福祉センター

予報にはこんな意味がある

〔注意報〕 災害発生の可能性があることを知らせ、地域に注意を促すもの。
避難準備を開始したほうがよい。

〔警報〕 重大な災害が発生する恐れがあることを知らせるもの。ただちに具体的な避難準備をしたほうがよい。

わが家の風水害対策



屋内では

- 停電に備えて懐中電灯やトランジスタラジオを
- 避難に備えて貴重品などの非常時出品を
- 台風情報を注意深く聞く
- むやみに外出しない
- 飲料水を確保しておく（断水などの恐れが）
- 浸水などの恐れがあるところでは、家財道具や食料品、衣類、寝具などの生活用品を高い場所へ移動
- 病人や乳幼児、身体の不自由な人などを安全な場所へ



今日も心をこめてつくります

《今日の献立》

- もも肉のみそ焼
- ほうれん草のからしあえ
- たけのこのおかか煮
- すまし汁
- くだもの



栄養士の
遠藤のぞみさん

あったかい心と食事を届けます

給食宅配サービス(試行)はじめました

〈問い合わせ先〉

市福祉事務所 長寿対策係
☎21111 (内線252)

あいたくて

市では、5月1日から在宅老人福祉対策のひとつとして、高齢者等を対象に給食宅配サービス事業(試行)を開始しました。これは、ひとり暮らしや虚弱な高齢者、身体障害者であつて、食事の調理が困難な人を対象に、食生活の改善を通じた健康保持を図るとともに、自立した生活の維持や安否の確認を目的として行われます。

食事は月々金曜日までの夕食のみで、調理・宅配は老人保健施設わらび苑に委託。利用者の負担は、一食あたり300円となっています。

当初の申込者は約220名。現在は、本格的実施にむけた試行期間で、10人程度を一組として5日間の給食宅配サービスを順次行っているところです。

栄養のバランスを考えてつくられた豊富なメニュー、愛情のこもったあたたかい料理に、利用者の評判は上々のようです。

ぬくもりの伝わる、心のかよいあう福祉。人と人が支えあい、まちは元気をとりもどします。

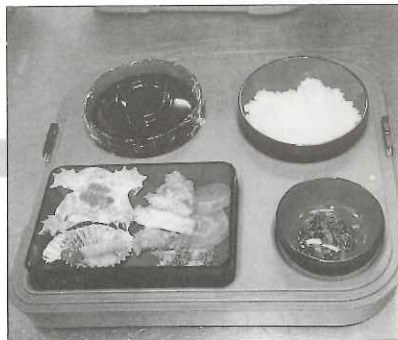
身近かなところで助け合いを!

—近隣福祉ネットワーク—

あなたのまわりに援助を必要としているお年寄りや体の不自由な方などはいませんか。また介護で疲れている家族の皆さんはいませんか。

こうした方々を、地域の皆さんが協力して助け合いの輪(ネットワーク)をつくり、見守っていくのが、近隣福祉ネットワークです。

市では平成6年度から寺之門、浜之町、浅川の3部落をモデル地区として指定し、活動をお願いしています。このネットワークでは、民生委員、在宅高齢者福祉アドバイザー、部落役員、老人クラブ、婦人会など近隣住民の方々が協力しあい、安否確認や声かけなどの見守り活動を行っています。地域ぐるみでふれあいの輪を広げていきたいものです。



ハイ！できあがり



きれいな盛りつけも
食事のたのしみ



できたての給食をのせて

出発！



宅配訪問は尾野佐和子さん

あなたの笑顔に



あたたかい料理を前にニコリ
迫田松恵さん（洲之崎）

あなたのすぐそばにいます

—在宅高齢者福祉アドバイザー—

アドバイザーの皆さんには、2〜3名のともしびグループで担当地域のねたきりやひとり暮らしなどの高齢者世帯を巡回訪問し、在宅福祉サービスを受けたい方の希望を、福祉事務所や民生委員または在宅介護支援センターへ伝えるパイプ役として活動していただきます。

お気軽にご相談ください。

5月19日（金）、老人福祉センターにおいて、在宅高齢者福祉アドバイザー全体研修会が行われ、111人のアドバイザーの皆さんに市長から委嘱状が交付されました。



いつかきっと役にたちます

「うちのばあちゃんが風呂に入りたかって言うという。」

「じゃあ、隣の△△さんにも声をかけて一緒に入らしようか。」

このようにみんなが声をかけあい、協力しあえるまちをつくらなければならぬ。押しよせてくる高齢化の波も笑って乗り越えられるでしょう。

介護の基本はまず『こころ』。

お年寄りの身になって考えるのはもちろんですが、その前にまず自分自身と向きあってみましょう。自分の気持ち次第で、お年寄りへの接し方も違ってきます。

家族介護者教室では、自分にもお年寄りにもゆとりのある介護のしかたを、実技、講話をまじえながら、わかりやすく学習できます。

第一回教室も中身の濃い充実した内容で好評のうちに終了しました。

第二回教室はデイサービスセンターと市保険衛生課、西之表保健所の三者が共催して、下記の日程により開催します。



第三回までありますので、ご都合にあわせて、ぜひご利用ください。お待ちしております。

◎対象：どなたでも

◎定員：1回の教室につき、15名程度（定員になり次第締切ります）

◎場所：わかさ園デイサービスセンター、2階介護者教室

◎受講料：無料（但し、料理実習の材料は各自負担500円程度）

◎申込み方法：わかさ園デイサービスセンターへ直接お電話で ☎2-2360

◎問い合わせ先：

わかさ園デイサービスセンター ☎2-2360

市保険衛生課 予防係 ☎2-1111（内線228）

西之表保健所 保健指導係 ☎2-1131（内線361）

第2回	第3回	時 間	教 室 内 容
6/28(水)	10/12(木)	13:00～17:00	〔開講式〕在宅福祉と施設福祉の概要
7/6(木)	10/19(木)	13:00～16:00	日常生活用具の活用 老人福祉の現状と在宅サービスの諸制度
8/24(木)	10/26(木)	13:30～16:30	お年寄りへの理解と接し方 老年期の心と身体の変化について 痴呆性老人の理解 寝たきり老人の介護 ほか
9/5(金)	11/14(金)	13:30～16:30	家庭における看護・介護
9/13(水)	11/22(水)	9:30～14:30	家政概論(食の基礎知識と調理実習及び食事介助)
9/30(土)	2/3(土)	13:00～16:30	介護の基礎知識(介護実技と講習)
10/6(金)	2/9(金)	13:30～16:00	ビデオ学習とデイサービス実習 質問コーナー(こんな場合どうしたらよいか) 〔閉講式〕



第26回 種子島鉄砲まつり

8月5(土)・6(日)開催



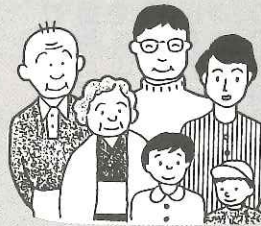
8月5日《前夜祭》

- 鉄砲船競り舟大会 14:00～17:00
- 招待者歓迎レセプション 18:30～20:30
- 子供・一般演芸大会 18:00～21:00
- 花火大会 21:15～22:15

8月6日(日)《本まつり》

- 墓前祭 8:00～8:30
- 八坂神社祭典 8:40～9:20
- 鉄砲太鼓・火縄銃試射 9:00～9:30
- 出発式典 9:50～10:00
- 太鼓山行列 10:00～12:40
 榕中吹奏楽部・太鼓山・御神輿
 女山車・子供山車・子供山
- 南蛮行列 10:55～13:20
 鼓笛隊・フレッシュ種子島
 南蛮行列・団体手踊り
- 宣伝パレード 12:00～
- 港まつり 13:30～14:20
- お茶会 11:00～14:00
- 演芸大会 18:00～21:00

10月1日(日)は、 国勢調査の日です。



第1回

あじさい会のお知らせ

—糖尿病と気楽に、気長に仲良くつきあうために—

好きなものを食べたい！ 無理なく食べたい！ おいしく食べたい！
 あなたの『食べたい』を応援します。

第1回 7月18日(火) 午前9時～

西之表保健所にて

調理実習『旬の味をおいしく食べよう』

第2回目は11月上旬、第3回目は2月上旬実施予定。

※興味のある方は、市保険衛生課 保健婦まで ☎②1111・内線228

—あじ・さい発見—

現状と未来を語る「安城を語る会」

6月2日(金)、安城小学校へき地集会所で、「安城を語る会」と題して地域住民と行政との対話集会が開かれ、市・県・農協等の行政側と、校区民50数名の参加で、活発な質疑、意見交換がなされました。

協議は、観光・教育・農業問題など多岐にわたり、現在、地域の抱えている様々な問題を改めて考えさせられる、貴重な話し合いの場となりました。



大平多目的施設落成

中山間地域農村活性化総合整備事業で昨年12月から進めていた、安納大平部落の多目的施設の落成式が5月13日(土)、部落民総参加のもと行われました。

榎本逸朗部落長は、「この多目的施設を拠点に、部落民の親睦融和を図り、地域の活性化に努めていきたい」とあいさつしました。



市長
随想

第60回

螢

市長 榎本 修

螢の光、窓の雪。臉を閉じればしーんと懐かしさがこみあげてくる。小学校時代の卒業式を思い出す。紺の着物半ズボン、ヒビアカギの足で直立している姿が目につく。刻苦勉強忍耐と強く指導された昭和十二年の頃である。

私の家は電灯がなくランプだった。夕方はランプの掃除が私の当番だ。ホヤみがき、ジミ切り、油入れと面倒臭かつた思い出がある。

夜は蚊が多く蚊屋を張る。穴が随所にある六畳用だ。穴を紐でしぼる様にしてくぶる。紐でくぶれない所は着物をかぶせて穴をふさぐ。そして五・六人の兄弟で雑魚寝だ。穴が完全にふさがれていないので夜中になると蚊が一杯侵入している。

ふと目が覚めると、母が亡霊の様な姿でローソク片手に、子ども達の血を吸って大きく腹のふくれた蚊を退治している。ボーンと羽根を焼かれた蚊が落ちてたまっていく。それが一寸残酷な気もしたが、面白くなつてブチブチと潰してゆく。母と交代で退治する。要領がいる。蚊屋を焼かないように素早くしなければいけない。私は中々う

まいものだつたと思っている。あまり穴が多くなつたので、父に願って新しい蚊屋を買った。夜六畳に張った真新しい蚊屋。うれしくてくたまらない。プーンと新鮮な麻の匂いがたまらない。

兄弟一揃に出たり入ったり。「そんなに出入りすると蚊が入るではないか。」と叱られたことはまだ記憶に新しい。

螢の光、窓の雪。昔の人は螢雪の明りで勉強をしたというや兄弟衆議一決。「螢を捕って蚊屋に入れよう。」

家より二・三分の綿打川の田浦に螢が乱舞している。早速紙袋に針で穴を開け螢狩り。蚊屋一杯に放す。螢と一緒に蚊屋の中。部屋を暗くする。一斉にポア・ピカーと光り出す。なんとも言えない伽の国にいる様な幻想に浸った懐かしい思い出がよみがえる。

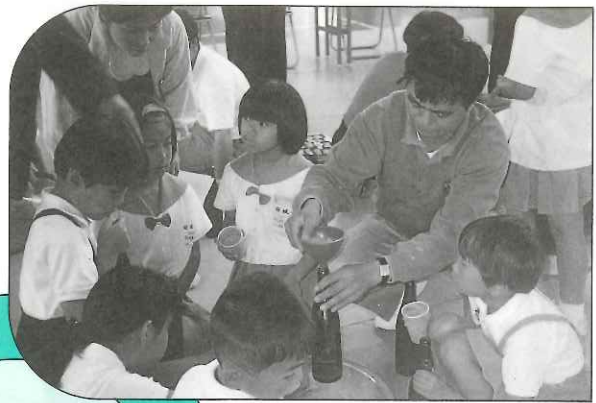
古田上之町(さかま)の淵に乱舞する螢を区長さん達と鑑賞しながらのことである。

古田校区は「山桜・螢の里づくり」を目指している。各地区でもそれぞれの芽生えがある。素晴らしいことだ。素晴らしい心るさを残すために。

子ども国際レインボー便

アジアの食しい国や地域の子どもたちに文房具を送り、友情の輪を広げようと、昨年、子ども国際レインボー便に参加した上西小学校（吉原昭保校長・児童数40名）に、このほど中国陝西省洛川県の小学校からお礼として手作りのマスコットなどが届けられました。

遠くはなれた子どもたちの心が美しい虹（レインボー）で結ばれたのです。



「お返事くるかな。」6月4日(月)、安城小学校（大重武史校長・児童数28名）では日曜参観があり、親子で恒例の漂流びんづくりが行われました。びんの中には、西之表市と学校の紹介をした趣意書、自己紹介の手紙、折りづる、返信用のハガキなどが詰められました。

子どもたちの夢と希望をのせたびんは、これから長い長い旅にでます。

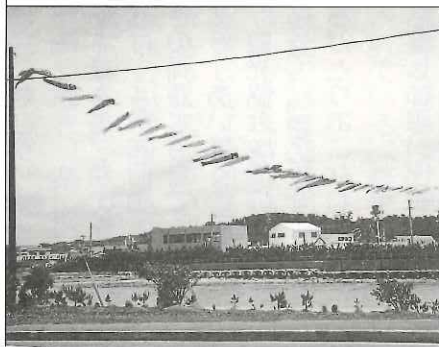


漂流びんづくり



5月中、甲女川上空を気持ちよさそうに泳ぎ、わたしたちの目を楽しませてくれたこいのぼり。青少年のすこやかな成長と明るいまちづくり運動のひとつとして、昨年秋、市教育委員会が募集したところたくさんのこいのぼりが集まりました。

ご寄贈くださったのは次の方々です。（敬称略）
ありがとうございました。



羽生 武成 (沖ヶ浜田)	上妻 明子 (野 首)
原田 和徳 (上之原町)	柳 雄二 (武 部)
日高 隆 (東 町)	登 義成 (庄司浦)
榎本 庸 (西 町)	石原あや子 (鴨女町)
竹之内剣斗 (野木平)	有馬 格 (久保田)
日笠山留美 (本 立)	小川 芳久 (松 畠)
橋口 敦 (中 野)	中村 孝平 (西 町)
高橋 廣治 (榕城中目)	番山 博充 (壺 泊)
坂口 奈央 (洲之崎)	野久保博之 (池 野)
大谷 龍樹 (野 首)	上妻 義人 (榕城中目)
秋山 順 (洲之崎)	榕城小児童会
坂口 亮 (洲之崎)	みつわ寿司

生涯学習—卒業式はありません



ことぶき大学開講式

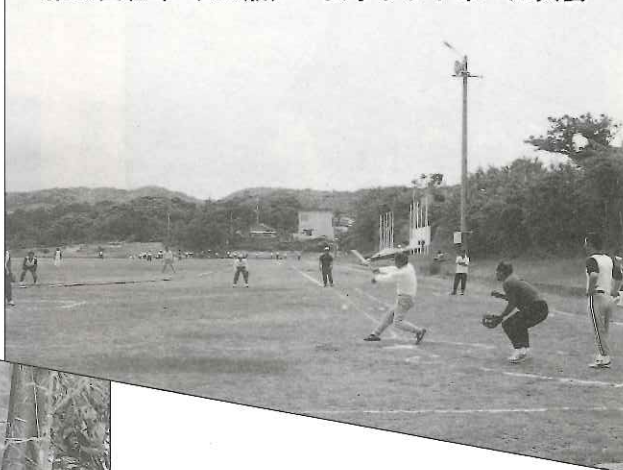
5月18日(木)、ことぶき大学の開講式が、市民会館で行われました。
 今年の新入生は33名。
 「一緒に仲よく学んでいきましょう。」という園田實孝学級長の歓迎のこたばをうけ、新入生を代表して中崎昇さんが「先生、先輩方の教えを受け、自然にさからうことなく無理せず学んでいきたい。」とあいさつしました。

第20回壮年(400歳)
 ・女子ソフトボール大会が、5月28日(日)、市営グラウンドと美浜グラウンドで開催されました。男女あわせて24チームが参加。
 結果は次のとおり。
 《壮年・ブロック別優勝》
 A 上石寺チーム
 B 沖ヶ浜田チーム
 C 鞍馬チーム
 D 浜脇チーム
 《女子優勝》
 川迎チーム

年なんて関係ない！軽快プレイ

元気をとりもどそう

第20回壮年(400歳)・女子ソフトボール大会



海開き(浦田海水浴場)

いよいよ夏本番。海の季節にさきがけ、4月28日(金)、浦田・よきの両海水浴場では海開きがあり、あいにくの雨でしたが、観光協会や市の関係者が出席して、「海の安全」を祈る神事がとりおこなわれました。
 今年も楽しい思い出がたくさんつくれる夏になりますように。

もうすぐ景色は夏色にかわる

みんなに元気をありがとう

第6回わかさ園ふれあい大会



5月20日(出)、強い風の吹くくもり空の無線広場。第6回わかさ園ふれあい大会に参加したおじいちゃん、おばあちゃんたちは、くもり空も笑い飛ばしてしまつほど、元気いっぱい、笑顔いっぱいでした。

一緒に参加した家族や下西校区の皆さんとのふれあいのぬくもりも、冷たい風をはねのけてくれたようでした。

今日の主役は、その笑顔



第20回交歓スポーツ祭

5月28日(日)、市スポーツ少年団の第20回交歓スポーツ祭が安城小学校で行われました。くもり空のあいにくの天気でしたが、「お父さんがんばれ」「お母さんといっしょ」など楽しい競技の連続で、会場には絶えず笑い声が響き、親子ふれあいの一日となりました。

こころと体の



離島芸術鑑賞教室

こころに響く歌ごえ

日頃、優れた音楽などを鑑賞する機会に恵まれない離島地域の青少年の、舞台芸術に対する興味や関心を高めるとともに、豊かな情操を育むと県内各地で実施されている『離島芸術鑑賞教室』。

西之表市では5月29日(月)、市民会館ホールで『楽しい歌の花かご』と題して、鹿児島県オペラ協会の皆さんによる音楽が披露され、市内の小学校から高校までの児童生徒565人が、生の美しい歌声に触れ、楽しいひとときをすごしました。

母子保健推進員をご存じですか

私達推進員は、赤ちゃんとお田さんのすこやかな暮らしを応援します。気になることがありましたら、気軽に声をかけてください。

住 所	氏 名	電話番号	担 当 地 区
鴨 女 町	小倉ツヨミ	2-0134	野首・岳之田・竹鶴・桃園・平田・牧之峯・本立・小牧野・今年川
鴨 女 町	大木 政子	2-1248	鴨女町・城
小 牧	榎元イツ子	3-0088	小牧・納曽・中野・上之原町
榕 城 中 目	落合ムツエ	3-2625	榕城中目
榕 城 中 目	上 蘭 則子	2-1717	榕城中目
東 町	福留 チエ	2-1383	西町・東町・池田・天神町・田屋敷・松畠
洲 之 崎	浦口カブ子	3-0680	洲之崎・美浜町・中西
上西花里崎	榎本 二見	3-1263	上西校区
下西壺泊	船元美智子	2-0275	川迎・池野・壺泊・鞍勇・朝日ガ丘
下西上石寺	松元 愛子	3-0742	上石寺・下石寺・若宮・無線
国 上 中 目	青野 シヅ	8-0586	桜園・白石・野木平・上古田・寺之門
国 上 中 目	倉元 優子	8-1176	奥・久保田・湊・中目・浦田
伊 関 柳 原	中野 洋子	8-0639	伊関校区
安 納 下 郷	日高 順子	5-1175	安納校区
現 和 浅 川	廣口 サコ	5-0243	庄司浦・田之脇・浅川
現 和 西 俣	吉田 ナツ	5-0504	西俣・川氏・近政
現 和 武 部	木原 節子	5-0760	上之町・下之町・武部
安城上之町	新迫ハマ子	3-7301	安城・立山校区
中割生姜山	森園ヤエ子	3-8752	中割校区
古田村之町	織田 二美	3-8613	古田校区
住 吉 深 川	上妻アツ子	3-8067	深川
住吉中之町	上妻 京	3-8260	住吉校区（深川を除く）

※詳細につきましては、保険衛生課予防係（内線228）におたずねください。

4月13日（木）、市民会館において母子保健推進員研修会が行われ、22名の推進員に委嘱状が交付された後、今年度の活動計画および目標について、活発な意見交換がなされました。

7年度目標は、昨年度に引きつづき、「積極的に声をかけをして地域の実態を知ろう」というもので、特に子どもの虫歯予防に力をいれて活動していくことに決まりました。



食生活改善推進員

『健康はバランスのとれた
栄養・運動・休養で』

5月19日（金）、市食生活改善推進員第1回中央研修会が、市民会館で行われました。

今年度は、2月に食生活アドバイザー養成教室の全課程を修了した33名を含む、全53名の推進員に委嘱状が交付されました。

研修会では『食生活の面から地域の健康づくりの輪を広げていく』という推進員の役割を再確認しました。



平成7年度 国税モニター

平成7年度国税モニターに本市から田上一之さん（古田村之町）、小倉達弘さん（西町）、有馬千穂子さん（西町）の3名が選ばれ、このほど種子島税務署で委嘱状の交付が行われました。任期は平成8年3月31日までです。

国税に対する意見・要望等を最寄りのモニターにぜひお寄せください。

		
有馬千穂子さん ☎③0245	小倉 達弘さん ☎②1315	田上 一之さん ☎③8281

夏の楽しみ

No. 4・・・Summer Time

今月はイギリスの夏についてを話したいと思います。

イギリスの全体の島々は北海道より北ですけど、大西洋の暖流があるので、冬でも暖かく、夏でも涼しいです。ということは種子島のような長くて暑い夏がありません。梅雨もないし、雨がいつでも降ります。時々良い天気来て、気温は30度以上になります。

日本の天気はイギリスのよりいいと認めますけど、日本の日は短いです。イギリスでは日が長くなっていくときに、夏の感じがします。10時ごろ暗くなって、また朝3時に日が昇ります。そして学校や仕事から帰ってから、まだ5時間も遊びの時間があります。

短い夜のほかに、いろいろ夏をらせるサインがあります。たとえば、つばめ。つばめはイギリスで夏を過ごします。人々は最初の一羽を見て、夏が近いことを知ります。

また、店には夏の食べ物もたくさん出回ります。その一つはじゃがいもです。でも普通のじゃがいもではありません。新じゃががとれるのを人々が楽しみに待っています。

夏のスポーツもイギリスの文化で大切なものです。実際にするのはなく、もっぱらスポーツ観戦をしています。(だって、イギリスにはなまけものが多いから!) 6月にはウィンブルドンで有名



ALT 語学指導助手

スティーブン・C・コウダ
Stephen.C.Coother

なテニス大会が行われます。そして夏の国技はクリケットです。クリケットは野球の源といわれていますが全然似ていません! クリケットの国際試合も開かれますが、最近イギリス人は優勝することができません!

ショーシカナー!

夏になって、イギリス人はとにかく外に出たがります。さわやかに晴れた日は朝の7時から夜10時すぎまで一日中

外に出っぱなし。朝食、昼食、夕食をすべて外で食べる人も多いのです。そして、お母さんたちは子供たちがこんな日に家の中でごろごろしていると“Go outside and play!”と言って外へたたきだします。

普通の家族は夏休みに1、2週間のバカンスを楽しみます。外国に出かける人も多いですが、イギリスの南部地方で過ごす人も少なくありません。南部に出かけた人はホテルや旅館に泊まります。そして毎日海岸に泳ぎに行きます。海水が冷たいので鳥肌がたちます。一週間しかないバカンスの間はどんなに冷たくても海岸で過ごします。コートをはおりながら、砂浜にたたずむ人もいますよ!

海岸の近くではいろいろすることができます。若者はどこでもある遊園地やゲームセンターに行くし、お年寄りたちは海岸のそばの野外ステージでイギリスの有名なブラスバンドの演奏を聴きます。それと、小さい子供は砂浜の上でロバに乗って遊びます。

また、南部の食べ物も見逃せません。海が近いので貝やウナギが食べられます。イギリス風のウナギ料理はゼリーにはっています。(個人的にはこれはいただけません!) それよりもぼくはミルクティーと、ジャムやイギリスのクロッテドクリームをたっぷり塗ったスコーン、いわゆるcream teaと呼ばれている料理が好きです。

以上、イギリスの夏について少し紹介しました。あなたも今年の夏はイギリスに行って、僕と浜辺でロバに乗って、cream teaを楽しみませんか!?

情報

南方型住宅（南の家）のご案内

地域政策対応住宅

薩南諸島は、特に夏の暑さがきびしく、又、台風等による風水害や塩害・蟻害等の自然環境による災害の発生が多い地域であり、これに対応する住宅づくりが課題となっています。

このため、本地域を対象として、自然災害に強く、夏の暑さにも配慮した構造の住宅「南方型住宅（南の家）」の建設を推進するため、一定の基準に合う住宅を建設される方に、公庫融資と連動して県から助成する制度を創設しました。

本地域において、面積70㎡以上240㎡以下の木造住宅を建てられる方で、年収669万

円以下の方が、助成交付金の対象者となります。詳しくは、県土木部住宅課 ☎0992-261811 または熊毛支庁土木課 ☎211331まで。

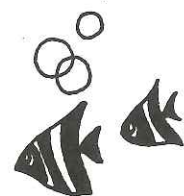
『御前橋』に決定

新種子島空港関連道路に大橋

新種子島空港関連道路（主要地方道・野間十二番西之表線）に架設される大橋の橋名について、市政の窓一月号にて募集しておりましたが、総数42件の応募をいただきました。

協議審査の結果、古田地区に縁のふかい「古田御前」（14代島主・種子島時義の側室、享年41歳）にちなんで、『御前橋』と決定されました。

ご応募くださった方々に心から感謝申し上げます。



第10回 「海の祭典」

『海ゆたか、夢ゆたか、世界へひろく、きらめきかこしま』

「海の祭典」は、日本の産業や生活・文化とのかかわりの深い海に対する理解を深めることを目的に、全国の主要港湾都市で開催されるものです。

◇期間：7月20日（休）～31日（月）

◇メイン会場：鹿児島港本港区北ふ頭周辺

◇催しもの

サマーナイトページェント

（20日）

船の見学会（21～25、28日）

海の総合展（22～30日）

錦江湾クルーズ（23～24日）

「飛鳥」船内コンサート（26日）

鹿児島港施設見学会（27日）

シーサイドカーニバル

（29～30日）

◇問い合わせ先：県庁内 第10回「海の祭典」実行委員会事務局 ☎0992-3912981

水道修理

受付電話番号
変更のお知らせ

今年度の水道修理について、先般チラシを配付いたしました。が、休日・夜間連絡先の電話番号が次のとおり変更になりました。

稲盛機工店駐在員

☎ ☎0881

☎ ☎2988



6月号掲載の市政連絡員名簿に変更・訂正がありました。

〈部落市政連絡員〉

寺之門部落

◎ 落合 直裕 ☎0436

新 落合 妙子 ☎0054

〈校区市政連絡員〉

◎ 住吉中之町 長野 央

◎ 住吉里之町 長野 央

訂正してお詫びいたします。

発売中

1枚50円

かもめ〜る

くじ付暑中見舞はがき

●抽せん日／9月3日(日)

市職員採用試験について

お知らせ

例年九月頃実施している西之表市職員採用試験については、来年三月の退職者が少ないことから、本年度は採用試験を見送ることになりましたので、お知らせいたします。



皆さんの参加をお待ちしています

花いっぱい運動

— 市民一斉植栽 —

日時：7月15日(土) 午後3時～

場所：赤尾木橋付近 アミザーデ（花の広場）

問い合わせ先：いちご会 ☎3747（中久保）



5月の青果市況

種子島公設地方卸売市場

入荷量 134.3トン		島内産 78.3トン(58.3%) 島外産 56.0トン(41.7%)			
取引額 2,743万円		島内産 1,597万円(58.2%) 島外産 1,146万円(41.8%)			
区 分		島 内 産		島 外 産	
		入荷量トン	取引額千円	入荷量トン	取引額千円
野菜類	根 菜 類	12.1	1,717	3.6	665
	葉茎菜類	22.7	2,248	7.7	1,130
	果 菜 類	21.5	3,550	6.3	1,363
	そ の 他	14.5	3,137	11.7	2,073
	小 計	70.8	10,652	29.3	5,231
果物類	かんきつ類	1.5	347	3.9	645
	果 瓜 類	0.2	293	6.3	1,785
	そ の 他	2.5	1,158	16.5	3,698
	小 計	4.2	1,798	26.7	6,128
鳥卵・加工品等		3.3	697	—	21
花 類		97.5千本	2,819	1.0千本	81

●野菜、果物、花類の出荷をご希望の方は種子島公設地方卸売市場（天神町20216）をご利用下さい。

●日曜、祝祭日と毎月第2水曜日、市場は休みです。

参議院議員通常選挙

投票日は7月23日(日)です

《統一標語》きれいな選挙 生かそう一票
7月23日(日)は第17回参議院議員通常選挙の投票日です。

今回の選挙は、選挙区（旧地方区：候補者名記入）と比例代表区（旧全国区：政党、政治団体名記入）の2種類について投票が行われます。

〔投票時間〕午前7時～午後6時

（伊関・安納・安城・古田）
午前7時～午後5時
立山・中割
午前7時～午後4時

〔投票所〕各小学校内の特設会場
市民会館・市民体育館

※不在者投票：7月6日(木)～7月22日(土)
午前8時30分～午後5時
市民会館1階ホワイエ

※転入者：4月6日以後に転入届の方は、前の居住地に選挙権があります。

明里奈ちゃん
長瀬智恵美さん親子
恵斗くん（塗泊）



▼格城中目スポーツ少年団のこどもたち



▲下村美愛ちゃん（久保田）
父：重久
母：真奈美

うぶぐえ・ごめいふくは
5月中の受付け分です。
（敬称略）

田上みなみ	深田新菜	戸川奈南	鎌田英寿	長瀬ありさ	平園春妃	園田花希	中村優希	古川武智	柳尚仁	上田悠里	徳留克敏	福永愛菜	山ノ石桃	藤妻堯弘	朝倉栄紀	田上直生	園田真愛	出生児
幸男	正信	好行	新隆	秀一	和久	博己	忠一	智	和文	達二	敏郎	健二	豊	保紀	悟	義生	昌昭	保護者
無線	池野	松畠	小牧	湫泊	西俣	格城中目	野首	国上中目	武部	浜之町	野首	鴨女町	能野里	上之原町	現和下町	野首	小牧所	

うぶぐえ
おめでとう



鎌田ヨシ	錨トキ	長野實武	深見富吉	吉永畝幸	深田辰男	鯨島アイ子	岩重アヤ	遠藤和紀	小山ヨシ工	中村隆太郎	青野周子	田上トシ子	小川トコ	西中豊	河本安代	平山ヨシ	常阿キ	鯨島春男	氏名
67歳	85歳	74歳	78歳	63歳	61歳	60歳	73歳	76歳	74歳	85歳	62歳	63歳	81歳	46歳	71歳	89歳	81歳	62歳	年齢
上之原町	天神	白石	美浜	納司	庄浦	浦田	美浜	現和上之町	番屋	国上中目	小牧野	古田上之町	野木	国上中目	住吉中之町	野木	西俣	住所	

ごめいふくを
お祈りします

ふるさを想う 59

福岡県警察本部
長瀬賢二さん(52歳)



福岡ドームにて(平成7年5月)

現住所：〒811-02 福岡市東区奈多団地16-205

電話：092-607-2560

出身地：下西埜泊

略歴：榕城中学校、種子島高等学校卒業

福岡大学法学部卒業

福岡県警察官拝命

飯塚・八女・本部・筑紫野署等を経て、現在福岡県警察本部勤務

今回の「ふるさを想う」は、福岡県太宰府市にお住まいの浦口眞富男さん(45歳・洲崎出身)です。お楽しみに。

五月連休明けの或る日、広報紙担当の方から電話を頂いた。投稿依頼に事情を説明し辞退しあげたのですが、彼女の熱意にほだされて引き受けてしまった。「さて何を」と思ふも束の間、私には多くの想い出があることに気付いた。私が故郷を想う心は人一倍強く、家族も私の影響で島ファンとなり、日常会話も種子島弁がまかり通っている。私はオヤジが終戦後公職追放

で佐世保から出身地の埜泊に引き揚げて来たのと同時に下西小学校に入学しました。当時は文化的なものは殆どなく、通学も素足でした。雨づつでも買つて貰おうものなら飛び上がつて喜んだものでした。

昔はどこもそうでしたが、木の造の校舎は台風対策でつつかえ棒がありました。その下西小学校も数年前には強固でモダンな校舎となり、あのセンドンの大

樹も切り倒されたと聞きました。実は三年前、中野周君他在島の同級生が催してくれた同窓会に出席した際、想い出の学び舎を目の当りにし、涙が溢れるほど感激しました。その後榕中、種子高へと進んだのですが、あの城ノ浜の強風に煽られた砂がほおを刺し、痛かつたことをつい昨日のこのように憶えています。

私は高校を出て以来ずっと福岡にいますが、故郷に帰ることは度々で、島の実情を知り、島を愛するといふことにおいては他に引けを取らないと自負しています。

そういえば数年前帰省時に榎本市長さんと鹿児島空港で偶然出会いました。市長さんは先代からよく存じています。その市長さんに私は故郷を愛するが故に次のようなことをぶつけました。「市長さん、種子島のいい面を後世に残していくためにはよそ者はいれん方がいいんじゃないですか」と。そしたら市長さん曰く、「じゃろうかや、今からは都会の優良企業をどんどん

誘致して島を発展させんばや」と言われたのです。私ははつと我に帰り、はずかしい思いと、さすが「一国一城の主」だと勉強させられた記憶があります。

更に二年前の鉄砲伝来四五〇周年を記念して催された「レーザショー」に対する雀の涙ほどのカンパに、小倉達弘さんを中心とする青年会議所の皆さんが、カンパ以上のお金と手間暇をかけた力作のビデオテープを送つて頂いたことには恐縮致しました。今は大切に保存しています。

種子島の想い出は尽きません。私は生来海が好きで現在、博多湾に面した東区に住んでいます。ここに写っている福岡ドームは都市高速道で10分のところにあります。「島の者、島から出て島へ戻る。」天職を全うした暁には帰島の予定です。

私以上に島を愛し、永年代書を営み、二年前に他界したオヤジの生前の御厚情にしてお礼申し上げるとともに西之表市の益々の御発展を祈念しペンを置きます。

臨月

平 淳一郎

眩しい夏が言わせるのか
山羊のような瞳の女だった
「私、一人で産むわ」

眩しい夏が言わせるのか
眉毛のない少年のような男だった
「俺たち、だれの手もかりないね」

長い髪をスキンヘッドに剃って
生命の島へ
巡礼の旅に

眩しい夏が言わせるのか
「水中出産を試みたいわ」
山羊のような瞳は
瞬きもせず遠くを見つめてつぶやいた

牧師は共に祈った
めくるめく季節の中で
やがてめざめる命のために
無限の愛のために

山羊のような瞳のヒッピーの女は
ひとすじの涙を流した

眩しい夏が言わせるのか
「神様ありがとうございます」

今月の顔

黒木禮子さん

(国上中目)



鹿児島市生まれ。終戦の年に西之表に転居。種子高女卒後、熊毛職業安定所勤務。結婚して国上中目へ。昭和五十一年頃、当時国上中の中脇昭信先生と共にメヒルギ短歌会発足。先生転出後故平山武章先生に師事。南船会員。

ビルの溝に溜りし落葉音たてて春一番の風に舞ひたつ

(西町・川口景子)

朝ごとに声かけ通りし友ははや黄泉への国へ旅立ち行けり

(国上中目・黒木禮子)

春霖に余命のいのち数へられ若芽のけふるみどりに漂ふ

(小牧・田上貞子)

火屋磨く息吹きかけて曇りなし島のへき地にランプをともす

(中野・徳永スミ)

かかと立て蛤をとるツイストを遠浅なりし海に踊りぬ

(田屋敷・和田肇)

春うららあゆみの会も和やかに

(野首・木原秀夫)

わが孫よすこやかなれとかぶとかう

(安城下之町・徳永寛江)

春めいてグランドゴルフなごやかに

(池野・轟木満夫)

※木原さん、徳永さん、轟木さんの所属する「あゆみの会」は、脳卒中等で自宅療養されている方々が毎月第二日曜日に老人福祉センターで健康のチェック・レクリエーション等を実施している会です。

作品募集

このコーナーでは、皆さんの作品を募集しています。「市政の窓」係まで。

図書館

開館：午前8時半～午後5時
休館日：毎週月曜日
第3日曜日
祝日
貸し出し：1度に3冊以内
1週間



【推せん図書】

ニューヨークの暴力教室

デニス・ベイツ

アメリカの現在の姿は20年後の日本の姿かもしれない。
恐るべきアメリカの公教育の現実。

【新着図書】

- 家庭でのばす見えない学力 岸本 裕司
- パイロットに挑む大空に馳せる夢 若松 和夫
- いじめないで（私たちのいじめられ体験） 土屋 守編著
- お役所のご法度 宮本 政於
- お金の急所 石井 勝利
- 一病対談 「暮らしと健康」編集部
- ニューヨークの暴力教室 デニス・ベイツ
- 一生感動一生青春 相田 みつを
- 東京震災記 田山 花袋
- 日本史をつくった101人 伊東 光晴 他
- リングサイドの50年 郡司 信夫

鉄砲館

7月の展示●貝細工 7/1～7/24
●鹿児島自然美画展 7/26～8/10

開館：午前8時半～午後5時 休館日：毎月25日
入館料：小・中100円、大人300円(市民作品コーナーは入場無料)

平成7年	休日在宅医	休日営業スタンド			
7月2日(日)	多愛病院 中目③2401	市農協第1 川迎②0543	有馬石油店 松島②0122	中村石油店 現和⑤0021	
9日(日)	中目医院 野首③0350	有馬石油店 西町②0121	瀬下石油店 住吉③3836	川添商店 現和⑤0810	水口石油店 国上⑤0007
16日(日)	松崎医院 西町③2455	種子島石油 東町②1345	徳永石油店 安城③7379	一口石油店 安納⑤1111	
23日(日)	井元医院 東町②0075	三栄石油商会 天神町②1251	市農協第3 松島③0128	内門商店 沖ヶ浜田⑤0291	
30日(日)	田上病院 松島②0960	種子島石油 鴨女町②1347	鯨島石油店 現和⑤0005	江口石油店 国上⑤0808	向江商店 安納⑤1147
8月6日(日)	池田医院 天神町②0260	市農協第1 川迎②0543	有馬石油店 松島②0122	中村石油店 現和⑤0021	
13日(日)	多愛病院 中目③2401	全店営業			
14日(月)	中目医院 野首③0350	全店休業			
15日(火)	松崎医院 西町③2455	全店休業			
20日(日)	井元医院 東町②0075	有馬石油店 西町②0121	瀬下石油店 住吉③3836	川添商店 現和⑤0810	水口石油店 国上⑤0007
27日(日)	田上病院 松島②0960	種子島石油 東町②1345	徳永石油店 安城③7379	一口石油店 安納⑤1111	



Portugal 旅 54

ポルトガルへの

草の根交流 ポルトガル珍道中記⑭

今月のレポーター 名越恒樹 さん

日本・ポルトガル
草の根交流団員
(西之表市商工会青年部)
(種子島観光センター南国)

大分県代表の友人はポルトガルへ到着した日に、このネオン街へ出かけたそう。

「飲み代は、二人で1万エスフードだったよ。」と自慢げに話してくれる。

我々は彼らに引率され、金魚のフンのごくくつついていく。30分間位歩かされ、ついにやってきた。

直線距離にして150m程の通りにぎつしりとネオンの明りが輝くなか、アフリカ・欧州・アジア各人種の人々が声を弾ませている。パトロール中の警官もいる。建物の一階部分はたぶんテナントであろう飲食店、一階以上にはアパートなのか窓が並んでいる。



帰国当日、リスボンのまちは
いつもと変わらない
—ありがとう ポルトガル—

早速、一軒の店に入る。カウンターにボックス、五十人位入れるゆつたりとした店だ。なんとラッキーなことに、日本語が話せるウェイtresがいた。

「ビール一本いくらですか。」
「200エスフードです。」

六人で腹一杯飲んで5千エス

フードもしない。目を白黒させていたのは大分県代表の友人。彼らは、前回前金で支払ったため、非常に店を儲けさせたのであった。

楽しく語りあつた後、次の店をめざす。今夜はしど酒だ。

一軒目に入るなり、日高君へむかつて手を振る人がある。(知

り合いかな?) 近寄ってみると、彼らは韓国人であつた。日高君を同胞と間違えたらしい。ここでは日韓交流を体験した。

夜も更け、閉店までこのネオン街で飲みあかし、楽しい思い出を胸にタクシーでホテルへ帰った。

夜明けとともに帰り支度。ポルトガル(特にヴィラ・ド・ピスポ市)での交流の思い出が走馬灯のように頭の中をめぐりながら空路日本へと向かう。

ありがとう、ポルトガル。この期間中、各県代表の方々から各地で行われているポルトガル関連のハード・ソフト面の行いを聞かされてきた。彼らは口を揃えて、「日本におけるポルトガルとの交流の原点は種子島にある。これは変えようもない事実なのだ。」という。

四五〇年前、我々の祖先は歴史的交流を実現し、これを後世に残してくれた。我々もヴィラ・ド・ピスポ市との交流をきっかけに後世に発展させていかなければならない。

日ポ交流の地として。